

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成28年10月13日(2016.10.13)

【公表番号】特表2015-529388(P2015-529388A)

【公表日】平成27年10月5日(2015.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-062

【出願番号】特願2015-532534(P2015-532534)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 05 B	37/02	L
H 05 B	37/02	D
H 05 B	37/02	E
H 05 B	37/02	G

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月24日(2016.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピュータシステムにおいて動作可能である、環境における照明を管理する方法であつて、

前記環境内の少なくとも1つの人工照明源に関連付けられた照度情報を受信するステップと、

自然光源に関連付けられた照度値を決定するステップと、

前記少なくとも1つの人工照明源と前記自然光源との照度を示す混合光の照度に対する前記自然光源の前記照度値の尺度を決定するステップと、

前記混合光の少なくとも1つの追加の特徴を、前記自然光源及び前記少なくとも1つの人工照明源の対応する少なくとも1つの追加の特徴に基づいて、決定するステップと、

前記少なくとも1つの追加の特徴のターゲットレベル、及び照度のターゲットレベルを維持するように、前記少なくとも1つの人工照明源の前記照度、及び前記少なくとも1つの人工照明源の前記少なくとも1つの追加の特徴の調節を調整するステップと、

を含み、

前記調節は、前記混合光の照度に対する前記自然光源の前記照度値の決定された前記尺度に基づいている、方法。

【請求項2】

前記少なくとも1つの追加の特徴は、演色評価数、相関色温度、色品質スケール、色域指数、色域スケール、色彩調和レンダリング指数、及び、デルタUVからなる群から決定される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記環境が占有状態であるか、又は、非占有状態であるかに基づいて、前記少なくとも1つの追加の特徴の前記ターゲットレベルを設定するステップを更に含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記環境が快適モードにあるか、需要節約モードにあるか、又は、省エネモードにある

かに基づいて、前記少なくとも1つの追加の特徴の前記ターゲットレベルを設定するステップを更に含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記少なくとも1つの追加の特徴の前記ターゲットレベルは、前記快適モードにおいて、前記需要節約モード及び前記省エネモードにおけるターゲットレベルよりも高い、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

オンピーク、中間ピーク及びオフピークからなる群から選択されるモードに関連付けられた入力に基づいて、前記少なくとも1つの追加の特徴の前記ターゲットレベルを設定するステップを更に含み、

前記オンピークのターゲットレベルは、前記オフピークのターゲットレベルよりも大きい前記中間ピークのターゲットレベルよりも大きい、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記少なくとも1つの追加の特徴の前記ターゲットレベルは、所定スケジュール、使用時間、公共料金設定及び受信した入力値のうちの1つに基づいている、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

環境内の照明を管理するシステムであって、

前記環境内の複数のセンサユニットと、

メモリと、

を含み、

前記メモリは、コンピュータによってアクセスされると前記コンピュータに、

前記複数のセンサユニットの選択されたセンサユニットから入力を受信するステップと、

少なくとも1つの照明源と自然光源とが寄与する照度を決定するステップと、

前記自然光源と前記少なくとも1つの照明源との組み合わせによって提供される全照度に対する前記自然光源によって提供される照度の割合に関連付けられる因子を決定するステップと、

前記少なくとも1つの照明源の照度と少なくとも1つの追加の特徴とのうちの少なくとも1つを、前記自然光源に関連付けられた対応する少なくとも1つの追加の光源及び前記自然光源の照度に基づいて、対応するターゲットレベルに調節することを調整するステップと、

を実行させるコードを含み、

前記少なくとも1つの追加の特徴の前記調節は、決定された前記因子に基づいている、システム。

【請求項9】

前記少なくとも1つの追加の特徴は、演色評価数、相関色温度、色品質スケール、色域指数、色域スケール、色彩調和レンダリング指数、及び、デルタUVからなる群から決定される、請求項8に記載のシステム。

【請求項10】

前記環境が占有状態であるか、又は、非占有状態であるかに基づいて、前記少なくとも1つの追加の特徴の前記ターゲットレベルを設定するステップを含む、請求項8に記載のシステム。

【請求項11】

前記少なくとも1つの追加の特徴の前記ターゲットレベルは、前記占有状態の環境において、前記非占有状態の環境におけるターゲットレベルよりも高い、請求項10に記載のシステム。

【請求項12】

前記環境が快適モードにあるか、需要節約モードにあるか、又は、省エネモードにあるかに基づいて、前記少なくとも1つの追加の特徴の前記ターゲットレベルを設定するステ

ップを更に含む、請求項8に記載のシステム。

【請求項 1 3】

オンピーク、中間ピーク及びオフピークからなる群から選択されるモードに関連付けられた入力に基づいて、前記少なくとも1つの追加の特徴の前記ターゲットレベルを設定するステップを更に含み、

前記オンピークのターゲットレベルは、前記オフピークのターゲットレベルよりも大きい前記中間ピークのターゲットレベルよりも大きい、請求項8に記載のシステム。

【請求項 1 4】

コードを含むコンピュータプログラムであって、前記コードは、コンピュータシステムにロードされると、前記コンピュータシステムに、

環境内の少なくとも1つの照明源に関連付けられた照度情報を受信するステップと、

自然光源に関連付けられた照度値を受信するステップと、

前記少なくとも1つの照明源と前記自然光源とを示す混合光の照度に対する前記自然光源の前記照度値の尺度を決定するステップと、

前記混合光の少なくとも1つの追加の特徴を、前記自然光源及び前記少なくとも1つの照明源の対応する少なくとも1つの追加の特徴に基づいて、決定するステップと、

前記少なくとも1つの追加の特徴のターゲットレベル、及び照度のターゲットレベルを維持するように、前記少なくとも1つの人工照明源の前記照度、及び前記少なくとも1つの照明源の前記少なくとも1つの追加の特徴の調節を調整するステップと、

を実行させ、

前記調節は、前記混合光の照度の尺度に対する前記自然光源の前記照度値の決定された前記尺度に基づいている、コンピュータプログラム。

【請求項 1 5】

前記少なくとも1つの追加の特徴は、演色評価数、相関色温度、色品質スケール、色域指数、色域スケール、色彩調和レンダリング指数、及び、デルタUVからなる群から決定される、請求項1 4に記載のコンピュータプログラム。